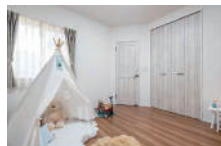


1階には、暮らしやすさをぎゅっと凝縮！



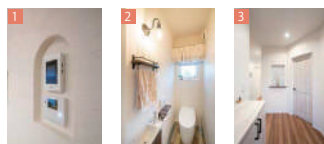
屋根の勾配を生かした傾斜天井は、木目調クロスでアクセントを付けて、テレビ台の上のスリット窓は、採光+アクセントに。またリビング側、ダイニング側どちらからも出られるウッドデッキもあり、アウトドアリビングのように使うこともできます。



玄関からすぐの部屋は、リビング続きとしても、独立した部屋としても使えます。



DKの奥には、サンルームを設けました。ここは仕切れることもできるので、来客時には洗濯物の目隠しもできます。

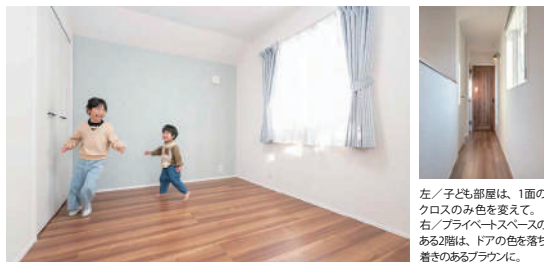


1 洗面所は、アーチ型のニッチにまとめ、2 1階-1Fは、カーテンやシェルフでカフェ風にも可愛らしく、3 正面のニッチにはお気に入りのタイルを貼りました。また、リビングに続くドアを斜めにすることで玄関の圧迫感がなくなり、個性的な空間となりました。

2階の間取りにも、「しかけ」あり！



白い壁に、瓦やドア、わんがなどの優しいアラウンドでまとめたK邸外観。2階に並んだ上げ下げ窓も可愛いポイントに！



左/子ども部屋は、1面のクロスのみ色を変えて、右/プライベートスペースのある2階は、ドアの色を落ち着いた色のあるブラウンに。



1 生活サイクルが異なる日もあるご主人のために設けられた書斎兼寝室。2 クローゼットは、ご主人の書斎とメインベッドルーム、どちらからも入れるスルー仕様。3 メインベッドルームからクローゼット方向を見て、クロスは優しいベージュに。



K市K邸

- 家族構成 / 夫婦、子ども1人
- 延床面積 / 143.06㎡ (43.28坪)
- 敷地面積 / 205.70㎡ (62.22坪)
- 工法・構造 / 在来軸組工法

家族一人ずつの暮らしやすさと、夢のかたちをしっかりと追求

家族が集うDKはこの家のメインスペースに、こだわりがたくさん。アクセントクロスを使ったキッチン折下げ天井や、スイッチ類をまとめたニッチ、アンティーク風の壁付け洗面時計など見所いっぱいです。



キッチン内部はカウンター立ち上がりで貼ったタイルや、アンティーク風調のフロアタイルでトロな雰囲気。パントリーの花柄クロスはご主人のお気に入りです。



キッチンの左手側は、パントリーと勝手口。

洋風瓦が可愛らしくつなげた南欧スタイルの外観をもつK邸。「白い外観のおしゃれな欧風住宅にして」という奥さまの思いがしっかりとかたちになりました。外観はサイディングと漆りで質感を分けたほか、内装のデザインやフロア、間取りなどにも随所に工夫を凝らしました。「せっかくなら、個性のある美しい家にと、お願いも叶えました。ライトをこのインテリアは、「キー・スタイルハウジング」のモデルハウスも参考にしながら、「すず夢に近づけていこう」。



1 キッチンの右手には、奥さまのワークスペース、ウォークインクローゼット、洗面、脱衣&ランドリー、浴室が一直線につながっています。2 ワークスペースは定リサイズのカウンターも。北側ですがスリット窓で、採光もしっかり。3 さらにその奥は、日常者が収納できるウォークインクローゼット。4 玄関脇の洗面スペースの両側は引き戸があり、右が台所、左が浴室へ。これはご主人が帰宅後、すぐに浴室へという配慮から。